



け や き

令和4年 7月 1日 発行

予期せぬ早い梅雨明けと猛暑の到来に、驚きの7月となりました。
なかなか収まりきれないコロナ感染と熱中症の脅威に先ずは、私共、子どもたちの命、健康第一で保育に当たります。

一昨日は、3歳以上児で「食育」の一環として、「食事の大切さ」について学びました。暑い中でも「食べること」として「眠ること」が大切です。

御家庭との連携で大事なお子さん方を守りましょう。そして、少しでも楽しい夏の思い出を作りたいと思います。



7月の予定

5日（火）誕生会

7日（木）歯科検診 10時半～

21日（木）夏まつり（すみれ組）

今年も、暑さや感染状況を考慮して保護者の参加を見送らせて頂きます。早い時間に子ども達のみで行いたいと思います。



8月の予定

18日（木）誕生会

23日（火）音楽会

※スイカ割り、ボディペインティングなども様子を見て行っていきます。

※行事は、天候によって変更することがありますのでご了承ください。

梅干し作り

不思議、面白い！科学する心

園で毎年行っている梅干し作り体験です。梅干し作りは、色、におい、音、触覚、味など五感をフルに活用する豊かな体験ができる活動です。変化を予想し、実際のようすと比べて見て、「どうして」と不思議に思い、「うわ～！すご～い！」と心が動き、さまざまな気づきや発見をしていきます。日本の食文化を伝える大切な体験です。

子ども達と梅干しを食べて、夏の暑さを乗り越えていきます。クエン酸パワー！！



思いやりエピソード

・伝い歩きから一人歩きができるようになった子どもたち、部屋の角の柱のところに固まって遊んでいるとRちゃんが柱を使って「いないいないばあっ！」それを見て柱の反対側のお友だちが大笑いをしていた。

・Mちゃんが腹ばいで遊んでいると、よちよち歩きのNくんが近づいてMちゃんと対面に腹ばいになって目線を合わせて笑いあっていた。

小さいながらも目と目で通じ合う姿がとても愛おしく感じる瞬間でした。

（つぼみ組）

風船遊びをした時のこと、一人1つずつ風船を膨らませた。最初は好きな色の風船を追いかけ2つ手にすることもあつたが「1つずつよ」と声掛けしながら、1つずつ手にして満足感を味わっていた。するとKくんが、風船を追いかけもう1つ手にする勢いで動き始めた。様子を見ているとMちゃんのところにいき、風船を渡していた。そして、Kくんも好きな色の風船を見つけて遊び始めていた。友だちのことをきにかけてくれる心が育っていることに感動した瞬間でした。

（さくらんぼB組）

